各部の名称

主な仕様

適合電池	入力	出力		形式許可番号	寸法			質量(kg)	コード寸法	
		電圧	電流		巾	奥行	高さ		入力側	出力側
2.3～32 (Ah/10HR)	AC100V 50/60HZ	20/14.7V	0.2A/2.0A	PSE JET	110	160	80	約1.4	約1.5m	約2m

（寸法に突起物は含まず）

ご使用の前に

（1）必ず電源スイッチがOFFになっていることを確認してから作業を始めてください。
（2）本器はオートバイ用12Vバッテリーを全自動で充電する事ができ、液式及びシール形鉛バッテリーに対しても適切な充電特性を持つオートマチックチャージャーです。また放電の程度が深く、内部抵抗が大きいバッテリーを高い充電電圧により回復を促進する機能や回復不能バッテリーを異常LEDで表示する機能を持っています。
（3）本器は充電が完了すると自動的に充電をトリクル充電動作に切り替える機能付ですが、バッテリーの状態によっては切り替わらない（充電完了（緑）LEDが点灯に移行しない）ことがあります。この場合は下表の目安時間により手動で電源スイッチを切ってください。

充電時間の目安

容量 Ah/5HR	2.3～3	4～5	6～7	8～9	10～11	13～18	19以上
充電時間目安（約）	6.5h	7.5h	8.5h	9h	10h	13h	14h

※約20%充電状態から充電完了（ほぼ100%充電）でトリクル充電動作へ移行する迄の目安時間です。

ご使用方法

（1）機能と動作

充電開始後は回復充電で進行し、2時間経過すると自動で通常充電に切り替わります。その後充電電圧検出後3時間で維持充電動作（トリクル充電）に切り替わります。回復充電では長時間放置され、通常の充電で回復できない状態のバッテリーを高電圧（20V）をかけることで回復させることができます。
回復充電で充電電圧が20V以上（回復不能バッテリー）になるか充電クリップの接続不良があると異常（赤）LEDが点灯します。
通常充電で充電電圧が14.7Vになると充電完了&維持充電（緑）LEDが点灯し、80%以上充電状態になったことを示します。
その後、約3時間で維持充電動作に移行し、電源（緑）LEDが消灯します。
充電クリップを短絡させた場合やクリップとバッテリーを逆接続した場合、過電流保護回路により回路は保護されます。
維持充電中はバッテリーの満充電状態を維持します。

（2）ご使用方法

1. 電源スイッチがOFFになっていることを確認し、充電クリップをバッテリーの極性にあわせて正しく接続してください。
2. 電源プラグをコンセントに差し込んだ後、電源スイッチをONにしてください。電源（緑）LEDが点灯し充電を始めます。
   回復充電の状態で高い充電電圧（20V/0.2A）による充電が行われます。
   注）異常（赤）LEDが点灯の場合
   ①まず充電クリップが正常に接続されているか確認してください。
   ②正しく接続されていた場合、バッテリーが放電状態での放置期間が長いため劣化したり、電解液不足による故障などが想定されます。この場合、充電しても回復できませんので新品バッテリーと交換が必要となります。
3. 充電が進み約2時間経過すると、内蔵タイマーにより出力が回復充電から通常充電に切り替わり、通常の充電電圧（14.7V/2.0A）となります。
4. バッテリーの充電状態が80%位になると充電完了&維持充電（緑）LEDが点灯し、内蔵タイマーが作動します。
5. 充電完了&維持充電LED（緑）が点灯を始めて約3時間で電源（緑）LEDが消灯し、自動で維持充電（トリクル充電）へ切り替わります。このときほぼ満充電状態です。
6. この状態で、バッテリーの性能維持を行います。連続充電期間は6ヶ月以内としてください。
7. 充電を終了する場合は必ず電源スイッチをOFFにした後、充電クリップを取り外してください。

（3）動作表示LEDと状態

充電状態	電源（緑LED）	充電完了&維持充電（緑LED）	異常（赤LED）
充電器停止	消灯	消灯	消灯
電池異常／接続異常	**点灯**	消灯	**点灯**
回復／通常充電中	**点灯**	消灯	消灯
通常充電中	**点灯**	**点灯**	消灯
維持充電中	消灯	**点灯**	消灯

保護動作

1. 入力（1次側）：入力側の異常時には機器内部の温度ヒューズと、電流ヒューズにより保護します。
2. 出力（2次側）：短絡時、逆接続時ともに内部回路NFBにより保護します。